

OGAKI WOMEN'S COLLEGE MAGAZINE

大垣女子短期大学 通信

2025

No. 53



CONTENTS

学科だより	2	CLUB ACTIVITIES	14
学友会だより	11	社会的活動の記録	15
特集		決算報告	16
WELCOME! OPENCAMPUS	12	Information	18

みずぎ



夢を叶える4学科

幼児教育
学科

デザイン
美術学科

音楽総合
学科

歯科衛生
学科



学科だより

4学科からの旬な情報をお届けします。

幼児教育学科

◆学科行事『幼教研修』

9月24日(火)・25日(水)

『幼教研修』では、前期学修発表と日帰りの研修旅行を実施しました。24日(火)の学修発表は3学年が学年ごとに前期で学んだ内容をまとめ、学修の交流をしました。1年生は保育技術、2年生は子育てサロンぶっぶあ・ママ大学、3年生は卒業研究の中間報告について発表を行いました。また25日(水)は日帰りでラゲーナテンボス研修に出かけ、バスレクなどの学修面もありつつ、BBQやアトラクションなど大学時代の思い出作りにもなりました。



◆佐藤弘道先生と運動遊び

11月21日(木)

1年生の「幼児と健康」と2年生の「保育内容『健康』の指導法」で、客員教授の第10代体操のお兄さん佐藤弘道先生から運動遊びの指導方法などのアドバイスをいただきました。



◆こども祭

2025年1/19(日)

今年度のこども祭のテーマは「ゆめとまほうの時間」。それぞれが学修成果をもとに発表や子どもとの遊びを展開しました。3年生は学びの集大成として総合表現「シンデレラ」の劇発表でお話の舞台を盛り上げました。体育館では2年生がこども祭のテーマに合わせた音楽・造形・運動の遊びブースや発表、1年生はワークショップを開催。オープニングから最後まで学生たちの手作りのイベントとなりました。今後も地域の子育てを盛り上げられるイベントを開催していきます。



◆子ども・親子イベントへ多数参加

地域イベントである大垣市かわまちテラス(4月7日)、まちなかスクエアガーデン(7月7日)、モレラ岐阜 学生応援!モレライブ(11月2日)、オオガキストリートフェスティバル(11月3日)、安八ふれあい祭2024(11月10日)など、地域が開催するイベントに子どもたちが遊ぶブースを設けて、地元のイベントを盛り上げました。たくさん子どもたちが遊びに来てくれ、学生たちの貴重な経験となりました。【学生の声】子どもだけでなく、参加してくださった保護者の方ともコミュニケーションを取りながら遊ぶ時間となりました。また幅広い年齢の子どもたちでどのようにルールを変えるかなど、学びにもつながりました。



★在学学生interview★

インタビュー

幼児教育学科



小森 妃夏

幼児教育学科 2年

〈出身校〉

岐阜県立岐阜総合学園高等学校

①この1年間で1番楽しかったことは何ですか？

幼教研修でBBQ!

好きな友達とさらに仲が深まり、先生や先輩とのかかわりもあり、短い時間でしたがすごく楽しかったです!

②この1年間で最も成長を感じたことは何ですか？

コミュニケーションの輪が広がりました。友達や先生が周りにいてくれて、この大学の温かさが、私を広げてくれたと思っています。

③保育について学ぶ中で特に興味を持った内容や分野は何ですか？

「障がい児保育」です。高校では学んでいない分野で興味があったし、実際にそういう特性を持った子とかかわることは少ないので、とても勉強になりました。

④授業や実習で印象に残ったエピソードを教えてください。

保育ボランティアでは、最初は子どもとどうかわればいいのか分からなくて、緊張しましたが、子どもたちから駆け寄ってくれてとても嬉しかったし、やっぱり私は子どもたちが好きなんだと感じました。

⑤入学前と比べて、自分の考え方や目標にどんな変化がありましたか？

入学前は、ただ子どもが好きでかかわりたいという気持ちでした。でも、1年間講義や実践、行事などを通して、子どもたちの繊細さや特徴、かかわり方を学び責任感をもつようになりました。

また私は保育者として子どもが正しい道に進めるように教えなければと思っていましたが、ちょっと違って、正しい道に子どもたち自身で考え進めるようにサポートをすることだと思いました。子どもたちに対する考えが変わり、「保育者になりたい」という気持ちも強くなりました。

卒業生紹介

本校の卒業生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。

幼児教育学科



堀谷 優奈

幼児教育学科

〈出身校〉

岐阜県立各務原高等学校

2025年3月卒業





学科だより

4学科からの旬な情報をお届けします。



デザイン美術学科

『白雪姫プラチナ』メディアデザイン・コース& 渡辺酒造醸コラボレーション

渡辺酒造醸の主力商品『白雪姫』のリニューアルデザインの依頼を受け、本学科メディアデザイン・コース有志が企画制作に参画いたしました。様々なアイデアが出された中で、担当教員監修の元に採用された企画&デザイン案が岩田玲奈(イワタレイナ)さんの『白雪姫プラチナ(platinum)』です。以下本人のコメント。「本デザイン案の特徴は、柔らかな口当たりを表現した水滴のようなラインを取り入れ、白雪姫の象徴であるリンゴのシルエットを用いた漢字「白」のシンボルです。シンボルは、繊細なグラデーションと淡い青と白の配色でシンプルでありながら上品さ、純白の澄んだ美しさ、透明感を演出し、新生白雪姫の『プラチナ』らしさを追求しました」



事業『白雪姫プラチナ(platinum)』は、現在下記サイトにてクラウドファンディングされています(4/15迄)。皆さんのご協力をお願いいたします。(文責日原) <https://www.oco-s.jp/project/watanabesuzou>



コラボアートパフォーマンスの開催 2025年1月20日(月)

瞳を見て直感で言葉を産み出す表現活動を軸に、世界中のイベントにて「Word painter」としてご活躍中のたっくんコナの落書きさんとコラボアートパフォーマンスの企画をし、2025. 1/20(Mon)16:30-17:00 体育館にて開催しました。肯定(事実を受け止め)から昇華(トライシ解決へ導く)、さらに未来へ前進。そして、今の不安や苦しみを翼に変え、未来へ飛び立てほしいという願いを込め、「Re:frame - 羽撃-」を開催しました。最後には、鑑賞者と一緒に記念撮影をし、一体感の得られる貴重な体験ができました。



第73回 大垣市美術展への出品 10月19日(土)~27日(日)

大垣市スイトピアセンターにおいて、令和6年10月19日(土)~27日(日)、令和6年度 第73回 大垣市美術展が、大垣市・大垣市教育委員会主催により開催され本学学生が4名出品しました。藤根董さんの『Den lille Havfrue』が市展賞を、伊藤静流さんの『Collection』が議長賞を受賞しました。授賞式では、藤根さんが、受賞の喜びと感謝の気持ちを出品者を代表して述べました。



出前講座「大垣桜高校」

6月6日(木)、11月27日(水)

今年も6月6日(木)と11月27日(水)の二回、岐阜県立大垣桜高等学校まんが研究部の生徒さんを対象とした「マンガ・イラストの裾野を広げる」出前講座を行いました。今年度のテーマは「生きたキャラクターを創る」。理論と実践を2回に分けて生徒さんたちにお伝えし、プロの入口体験をしていただきました。受講された生徒さんから嬉しい言葉をいつもいただけて大変励みになっています。



学外研修

12月22日(日)

今年は大須商店街にて学外研修を行いました。学生各自が町並みから特徴を感じ取り、店舗にインタビューをするなどして大須という街を調査することを行い無事全員笑顔で終了することができました。学生の皆様、楽しかったですね。



学生映像作品の「今」がわかる MIF2024へ出品

11月30日(土)、12月1日(日)

11月30日(土)、12月1日(日)、愛知芸術文化センター12階 アートスペースA ムービング・イメージ・フェスティバル(MIF)は、全国の映像系教育機関より選出された学生作品の「今」を紹介する上映会です。中尾実結音、九日歩未、吉田佐羽、藤根董らの作品を上映しました。他大学の映像教育を知る貴重な体験となりました。



在学生 interview

インタビュー

デザイン美術学科



鷲住 朱莉

デザイン美術学科 1年 (ゲーム・CGコース)

〈出身校〉
ぎふ国際高等学校

① 本学へ入学した理由

入学前、イラストやCGなど様々なことに興味があり、自分が1番やりたいことが何なのか明確に決まっていませんでした。大学について調べていたところ、デザイン美術学科の特色である複数コースの基礎分野を学ぶことができるということに魅力を感じました。また、オープンキャンパスに参加した際、先生方からのサポートや作品の手厚い指導を受け、入学後も実力をより伸ばしていけると思い本学への入学を決めました。

② 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

入学前は3DCGに関する知識はほとんどありませんでした。デッサンやイラスト、モデリングなどの数多くの専門的な授業を通して、観察力やモデリングの知識、考え方を学び、今では自分でキャラクターのモデリングが出来るようになりました。また、作品をより良いものにしていくために、友人や先生方に積極的にアドバイスを貰いに行ったり、毎日少しでも作品制作に取り組むなど、コミュニケーション能力や努力を継続する力も身に付いたと思います。

③ 2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負

自分の表現したいもの、世界観を形にしていける能力を向上させたいと考えています。今までのキャラクターモデリングは、版權もののキャラクターを中心に制作してきました。2年次では、オリジナルの作品にも挑戦したいと思っています。キャラクターモデリング以外にも背景モデリングやアニメーションの授業も始まります。オリジナルのモデリングの作品は難易度が高いですが、今まで学んだこと、これから学ぶことを取り入れ、制作していきたいと思っています。



山田 美憂

デザイン美術学科 1年 (メディアデザインコース)

〈出身校〉
啓晴高等学校

① 本学へ入学した理由

先生と学生の距離が近く、適切なフィードバックを受けられる点に魅力を感じました。短期大学は就職活動が早いので、授業での制作物に対して具体的なアドバイスをいただけることが大きな強みと思いました。オープンキャンパスで授業を体験し、学んだことをすぐに自分の力にできると実感し、先生と密にコミュニケーションが取れる本学を選びました。

② 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

入学当初は、パソコンの使い方も分からなかった私ですが、「デザイナーになりたい」という思いでこの学校を選びました。1年間の学びを通じて、基礎的な操作だけでなく、思考力を活かした課題やグループワークを経験し、企画やプロデュースなど幅広い分野を学びました。また、初年度から就職に向けたビジョン設計を行い、自身の成長を実感しています。

③ 2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負

1年次で学んだことを更に深掘りをして、より実践的なデザインスキルを磨きながら、地域に寄り添うデザインの在り方を探求していきたいです。フリーペーパーや広報物を通じて、人と人をつなぐデザインの力を深く学び、地域の魅力を伝えられるデザイナーを目指します。卒業後に即戦力として活躍できるよう、制作の経験を積み重ねていきたいです。

卒業生紹介

デザイン美術学科

本校の卒業生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。



林 あいら

デザイン美術学科 (メディアデザインコース)

〈出身校〉
岐阜県立岐阜ろう学校

2025年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

デザインや絵を考えて表現することが好きだったのでデザインを学びたいと思っていました。

しかしながら、デザインの何がやりたいか、自分の強みは何かを自己分析があまりできず、デザインもやってみたくは他のこともやってみたくはないという欲張りな状況でもありました。

1年次の前期で全てのコースの基礎を学び、後期から自分のやりたいコースへ選択できることを知り、幅広い内容について学びながら、自分の本当のやりたいことを探したい私にとって合っていると思い本学へ入学を決めました。

■ 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

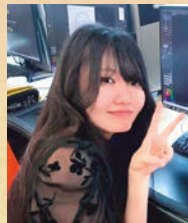
入学当初は、illustratorやphotoshopの操作に慣れず、授業に追いつくことに必死でした。

そのためにPinterestを見たり、上手くなるコツを調べたり、短大の図書館で毎度、授業に関する本を借りて予習をしていました。

授業に追いついたりデザインが上手くなるには自ら行動をして、もっと学びたいという気持ちが必要だと思い、そこで徐々に自分に自信がつくのだと成長を感じられた2年間でした。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

本学で学んだことを活かして、自分の強みとなっている発想力で考えた企画を通して誰かを喜ばせたりすることが目標です。



佐藤 友帆

デザイン美術学科 (コミックイラストコース)

〈出身校〉
岐阜県立池田高等学校

2025年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

将来イラストやデザインに関わる仕事に就きたいと考えていましたが、自分が具体的に何をしたいかが分からなかったため、イラスト、漫画、CG、デザインと複数の項目を横断的に学べる本校を選びました。

また、イラストレーターやゲームクリエイター、プロの漫画家など様々な先輩者の経験や技術を学べる機会があることも魅力であり入学する理由の一つでした。

■ 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

専門的な技術や知識はもちろんですが、作品を作り上げる際、この作品を見た人がどう思うかなどの客観的視点を用いて作成できるようになりました。

また、作品のクオリティを高くすることと同じくらい作品の完成を間に合わせることの重要性も学びました。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

自分から動かないとチャンスは掴み取れないことを知りました。

自分に回ってきたチャンスを逃さないよう、積極的に物事に関わっていく意識を持ち続けたいです。

また、社会に出ると会社の上司や同僚、クライアントに合わせる事が大事になってくると思いますが、そんな中でも自分の「好き」を見失わないようにしたいです。



学科だより



4学科からの旬な情報をお届けします。

音楽総合学科

令和6年度 定期演奏会

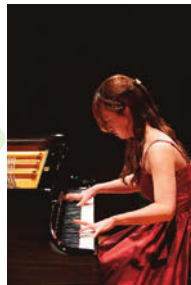
場所：大垣市スイトピアセンター音楽堂
オーディションで選ばれた学生が、ソロおよびアンサンブルの演奏を披露しました！



令和6年度 卒業演奏発表会

場所：大垣市スイトピアセンター音楽堂
2025年1月26日(日)

ピアノと管楽器の学生による卒業演奏発表会。2年間の集大成として、思い思いの曲を披露しました！



第28回 ウインドアンサンブル定期演奏会

場所：大垣市スイトピアセンター文化ホール
1部はこれぞ吹奏楽！という定番曲で、2部では幅広い世代の方々にお楽しみいただける名曲の数々を演奏いたしました。



ピアノ・電子オルガンコース

まちなかスクエアガーデン ☆たなばたコンサート☆

場所：丸の内公園（大垣市役所西側）
大垣市商店街振興組合連合会主催
まちなかスクエアガーデン（大垣市丸の内公園）にて、たなばたコンサートを行いました。とても日差しが強く暑い日でしたが、1・2年次生全員で、ディズニーやJ・POP、歌謡曲などを演奏し、幅広い年代の方々楽しんでいただきました。1年次生は初めての学外演奏となり、準備から本番まで多くのことを学ぶ機会となりました。



【ピアノ・電子オルガンコース その他の学外・学内演奏】

STAGEA LIVE 4月21日(日)（(株)松栄楽器本店）
大垣センチュリーロータリークラブ 青少年特別行事コンサート 5月20日(月)（大垣フォーラムホテル）
大垣市立青墓幼稚園 セタコンサート 7月5日(金)（大垣市立青墓幼稚園）
大垣センチュリーロータリークラブ 中学生の集いコンサート 11月21日(木)（大垣市立星和中学校）
大垣センチュリーロータリークラブ 青少年特別行事コンサート 2025年2月3日(月)（大垣フォーラムホテル）

ウインドアンサンブルコース

中川ふれあいコンサート

場所：中川ふれあいセンター
中川地区センターまつり前夜祭として、大垣北高校と本校ウインドアンサンブルによるコンサートを行いました。事前指導に北高校に於邪魔するなど、高校生との共演はとても有意義な時間でした。地元の皆様にも楽しんでいただき、熱いコンサートとなりました！



その他にも、R6年度は小・中学校や地域イベント等にて、吹奏楽やアンサンブルのたくさんの演奏の機会をいただきました。生の演奏を届ける喜びは、学生たちにとって何よりもありがたい経験です。今後も、地域の皆様をはじめ、多くの方々に音楽を通して喜んでいただけますよう、積極的に活動して参ります！

管打楽器リペアコース

(株)ビュッフェ・克蘭ボン・ジャパンによる特別講義

午前中は技術講習を行い、ビュッフェ・克蘭ボンのクラリネットの構造や、タンポ交換を教わりました。午後からは1・2年合同での商品研修。クラリネットを中心に多くの楽器を展示していただき、取扱商品説明について詳しく教えていただきました。

7月11日(木)

野中貿易(株)による特別講義

午前中はセルマーサクスのタンポ合わせの方法や、ラッカーの特性について教えていただきました。午後からの商品研修では、セルマーのサクスやクラリネットの他に、バックのトランペットを10本以上も展示していただき、実際に試奏し商品ごとの違いを体感することができました。来年度もメーカー様のご協力での特別講義を行ってきたいと思います。



音楽療法コース

音楽療法コースは、新型コロナの影響も収まってきたことから、今年度は施設実習をこれまで通り行うことができました。感染対策には今後も気を付けながら、現場ならではの有意義な学びを続けていきます。写真は2年次生が自分たちで計画、実践を行った障害者施設での実践の様子です。



在学生 interview

インタビュー

音楽総合学科



山本 真奈
音楽総合学科 1年
(ウインドアンサンブルコース)
〈出身校〉
石川県立野々市明倫高等学校

① 本学へ入学した理由

卒業後の進路を見据えた学生生活が送れるように手厚いサポートがされていると、オープンキャンパスの際に先輩方から聞き、興味を持ちました。

さらに、定期演奏会や学外でのボランティア演奏を行っており、様々な場で演奏の機会があることも魅力的に感じました。

② 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

学内の定期演奏会や地域の小学校や大型商業施設、公開ラジオ等の様々な場所で演奏する機会をいただきました。

特に将来の職業として目指している警察音楽隊の皆様とも演奏を共にさせていただけるなど、貴重な経験が出来、実力だけでなく将来の夢へのモチベーションも上がりました。

③ 2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負

学内演奏や依頼演奏だけではなく、コンクールを受けるなど、自分で演奏をする機会をいただけるように、より一層練習に没頭していきたいと思っています。



城戸 来望
音楽総合学科 1年
(ピアノコース)
〈出身校〉
愛知県立豊田東高等学校

① 本学へ入学した理由

幼い頃から習っていた先生に憧れてピアノの講師を目指すようになり、大学でも音楽を学びたいと考えていました。

オープンキャンパスに参加した際、大学の雰囲気や先生のレッスン、授業内容の充実さに魅力を感じ、大垣女子短期大学に入学することを決めました。

② 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

大学生活を通して、人前で演奏をする機会が多いため、技術面はもちろん精神的にも成長できたと思います。

また高校生の頃と違い、一つの曲を完成させる期限が短かったり、取り組む曲数が多いため、計画的に物事を進められるようにもなりました。

③ 2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負

ピアノ講師になるため、残り1年でさらに専門的な知識を身に付けられるようにしたいです。また演奏の技術面ももちろんですが、生徒への教え方や接し方などを学び、就職に生かしていきたいです。

卒業生紹介

音楽総合学科

本校の卒業生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。



可児 奈津実

音楽総合学科
(音楽療法コース)
〈出身校〉
岐阜県立岐阜城北高等学校
2025年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

音楽療法を勉強しようと思った時、様々な学校を検討しました。中でも、大垣女子短期大学は入学してすぐに実習があり、卒業する時には自分たちだけで音楽療法を計画、実践する所までできるようになると、オープンキャンパスや、パンフレットを見て知りました。この技術が身に付けば、いざ就職する時に活用できるし、何より会社の人から頼られる存在になれるのではないかと思います。志望しました。

■ 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

私は、小学5年生の頃から独学でピアノを始めていたので、同級生よりもかなり音楽経験が浅く、高校で音楽を専攻していた時から本格的に授業で習い始めました。その時は、楽譜を読むことに時間がかかってしまっていて、演奏を楽しむことが出来ていませんでした。大学生になってから、みずき祭や普段の実習を通して、演奏を披露することの楽しさを思い知りました。演奏や音楽療法をする時は、自分が楽しむことはもちろん、音楽療法の対象者の方や、聴いてくださる方に楽しんで貰えるように選曲を考えたり、活動内容を考えていることが出来ました。これは自分の中で大きな成長だと思うので、就職してから継続していきたいです。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

これから就職する会社には、この大学の先輩方がたくさんいらっしゃいます。会社見学を通して、先輩方は利用者様を楽しませるようなセッションをしていたことを覚えているので、まずは、利用者様を楽しませられるようなセッションができるよう心がけたいです。また、音楽療法だけでなく、介護もすることになるので、利用者様に今日1日楽しかったと思って貰えるように、快適に過ごしていただけるようにサポートすることはもちろん、利用者様のご家族にも寄り添い、利用者様のことを全力でサポートできるような人になりたいです。



森岡 美有

音楽総合学科
(管打楽器リペアコース)
〈出身校〉
おかやま山陽高等学校
2025年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

将来リペアをしたいという漠然とした考えしかない中で、地元の楽器店でリペアをしている方に尋ねたところ大垣女子短期大学を教えていただきました。

オープンキャンパスにも参加し、現場経験豊富な先生方に教えていただける点や、外部のメーカーさんの特別授業などを学べる点、さらに1人1台の自分の機でリペアを思う存分できるという環境が整っている点に魅力を感じ受験することを決めました。

■ 大学での学びを通して成長した事、身に付いたこと

大学生活ではリペアの授業を通して、自分から発信する力や自分だけで抱え込まず誰かを頼ることの重要性を特に学びました。

自分の中で考えることも大切ですが、時に先生や友人に頼り力を借りること。自分だけで解決しようとせず、誰かに相談し違った観点からのアドバイスを貰うこと、それを素直に受け入れることで自分にはない知識や技術も増え、私自身を何度も成長させてくれました。

またリペアを通して楽器の知識はもちろんのこと、学びを活かす場所は楽器店以外にも製造や卸など楽器と関わっていける世界があるということも教えていただき、とても良い経験になりました。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

卒業後は楽器店でひとつの楽器を特化したリペアをします。今は不安と心配の気持ちでいっぱいですが、いつまでも初心を忘れず大学で学んだことを大切にお客様に寄り添いながら楽器と向き合っていきたいと思っています。



学科だより



4学科からの旬な情報をお届けします。

歯科衛生学科

幼児教育学科との交流授業

2年生が幼児教育学科と合同実習を行い、日頃の学習成果を伝え合いました。
〈7月〉幼児教育学科の学生からこどもの発達や紙皿シアターの作り方を教わりました。
〈12月〉幼児教育学科の学生へ歯の萌出順序や仕上げ磨きについて伝え、患者役と指導者役に分かれ体験してもらいました。
7月に作成した「紙皿シアター」は、11月の保育園実習で使用し、園児たちとの交流に役立ちました。



7月、12月

みずき祭

1年生は模擬店や体験コーナーを、2年生は学科企画で「デンタルケアクイズ」を行いました。



10月26日(土)

宣誓式



後輩が見守る中、2年生が11月下順より始まる学外実習に臨む宣誓を行いました。

11月22日(金)

まちなかスクエアガーデン

「お口の健康相談」「カムカムコンクール」「歯磨きのワンポイントアドバイス」の3つのコーナーを設け、参加者にお口の健康づくりのためのアドバイスを行いました。小さなお子様から大人まで多くの方が参加し、学生にとって貴重な交流の場となりました。大垣市長にもご参加いただき、学生がブラッシング指導を行いました。



12月1日(日)

★在学学生interview★

インタビュー

歯科衛生学科



久江 彩月

歯科衛生学科 3年
〈出身校〉
岐阜市立岐阜商業高等学校

① 本学へ入学した理由、期待していたこと

姉が大垣女子短期大学に通っている姿を見て、歯科衛生士とはどのような職業なのか気になり始め、オープンキャンパスに何度も参加しました。そこで、他の大学にはない先生と生徒の距離の近さや、専門的な分野とは別に教養科目が学べるところに魅力を感じました。また、実習室も充実しており、先生方も親身にサポートしてくださるため学びやすい環境だと感じました。

② 大学での学びを通して成長したこと、身についたこと

身についたことは、積極的に挑戦する力・人と関わる力です。2年生から始まる1年間の臨床実習では不安なことばかりでしたが、実際にやってみないと分からない部分もあるため、失敗を恐れず何度も挑戦をしました。また、歯科衛生士は幅広い年代の方と関わる人が多い職種です。その方に合った対応の仕方や専門的な単語は使わず分かりやすい言葉で伝える力など、たくさんのことを学ぶことができました。

③ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

卒業後は、これまで学んだことを活かしながら常に向上心を持ち、新しい知識も積極的に学び続けたいです。歯科医院に苦手意識を持つ方は多いと感じます。そのため治療だけでなく、患者様とのコミュニケーションを大切に、不安を和らげるような対応を心がけて信頼される歯科衛生士になりたいです。

卒業生紹介

本校の卒業生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。

■現在の仕事に就くために努力したこと

歯科衛生士になるために1番努力したことは国家資格取得のための日々の勉強です。1.2年生の時は授業についていくことに精一杯で国家資格を意識して勉強はできませんでしたが、日々行われる小テストを小さな目標としてコツコツ勉強しました。その結果、国家資格のための勉強を始めた3年生には一度インプットしたものをもう一度行うので、これまでの日々の学習が結びついて国家資格の勉強に取り組むことができました。

■大学での学びが役に立っていること

「すべて役に立っている」と診療を通して感じます。幼児実習や高齢者施設への実習では、実際の場で様々な年代の口腔内や生活環境について学びました。私の医院では患者様層が広いので、この知識がとても役に立っていると日々感じます。また在学中にスケーリング、SRP、TBIだけではなく、器材手入れとしてシャープニングを繰り返し教えていただきました。技術だけではなく道具が良い状態ではないと、患者様により医療を提供できないと身をもって学んでいます。先生のご指導の下繰り返し何度もやってよかったと感じました。また実習を通してだけではなく、口腔細菌や疾患についての知識もとても役に立っていると感じます。この患者様にはどのようなリスクがあるのか、疾患の特徴やサリバテストの結果を用いてリスク分散するなど知識を使い、その患者様に合った保健指導ができるようになりました。

■在学生、高校生へのメッセージ

私は在学中毎週のように行われる小テストがとても大変でした。ですが、それを毎回コツコツやることによって最終目標の国家資格取得に大きく差が出ると感じました。毎日勉強となると辛く感じると思うので、授業は集中して家ではその日のプリントを読み返すくらいと、負荷を少なくかつ長期的に続けられそうな方法で勉強に取り組むと、最終目標が良い結果につながると思います。もちろん勉強も大事ですが、友達と一緒に時間を共有できるのも有限なので、悔いのないように楽しんでください！高校生の皆さん、ただ漠然と働くのではなく、やりがいを持てる仕事について欲しいです。そのやりがいを感じられるのが歯科衛生士だと実感しています。年々歯の健康の需要が高まっており、これからもっと歯科衛生士が活躍できる場が増えると思うので、ぜひ一度歯科衛生士はどんなことをしているのか知っていただきたいです。私は大きな組織に貢献したり、患者様に感謝していただいたり、とてもやりがいを感じて歯科衛生士として働いています！

歯科衛生学科



久江 美月

歯科衛生学科
〈出身校〉
岐阜市立岐阜商業高等学校
2025年3月卒業





総合教育センター長／IRセンター長
教授 茂木 七香

研究分野

発達心理学、カウンセリング、
ピアヘルピング、女性学



総合教育センター

◆コロナ後の新たな教育へ

2020年度からのコロナ禍を経て、2024年度にはどの学科でも通常通りの授業が行われました。しかし、コロナ前に戻ったのではなく、コロナ禍で必要に迫られて様々な対応を行った結果、新たな手法が根付き始めました。中でも顕著なのは学生及び教職員のICTリテラシーの向上です。授業時の意見交流やアンケート、レポートなどの課題提出にインターネット経由のツールを用いる授業が多くなり、即時のレスポンスや双方向性の高いやりとりが可能となりました。この背景には、学生たちが中学・高校時代をコロナ禍で過ごす中で培ってきたスキルがあります。コロナ前には存在しなかったような方法が教育の各所で用いら

れているため、学生たちのICT対応への歩みを止めないよう引き続き本学でも充実させていきたいです。

その一方で、コロナ禍では制限されていた対面でのリアルな関わりも復活し、定着しています。本学の特色の一つである1年次生対象の4学科交流授業「基礎ゼミ」(教養・キャリア基礎演習Ⅲで実施)では、異学科の学生同士が自らの学びを語り合ったり、専門科目での制作物や道具を持ち寄って専門用語を交えて説明したりと、総合短期大学ならではの専門が異なる学生間の豊かな交流を深める機会となっています。コロナ禍で改めて注目された直接的な関わりもまた、本学の教育の中で大切にしていきたいと思ひます。

IRセンター

◆振り返りによる学修成果の可視化を

昨年度新たに導入された、初年次生を対象とした「基礎力リサーチ」を2024年度も実施しました。基礎力リサーチは前期と後期の2回実施し、前期実施時の結果に基づいて各自の苦手分野に合わせた自習課題が配付されます。昨年度の自習課題への取り組み状況をアンケート調査で把握し分析した結果を踏まえて、今年度は新たに自習課題の提出と確認を行い、学習補助用動画教材の活用実態を提示して、学生たちが授業の中で自らの学びの成果を意識し、学生全体の中での自身の立ち位置を把握する機会を設けました。この授業の中で、1回目と2回目の結果の推

移をグラフで見ながら実際の学習実態を重ね合わせ、今後の学修のために重点を置くべき課題を各自が明示しました。後期にはこのほかにも専門科目や教養教育での学びを到達目標と照らし合わせて確認し、初年次一年間の学修を学生自身が可視化する授業も行いました。従来通り実施している学修行動等調査や開講全科目を対象とした学生による授業評価の結果とも併わせて学生たちが身に付けたものや足りないものを把握し、更なる教育の改善に役立てていきます。

学友会だより

「学友会」とは…

本学に在籍する全学生組織のことで、学生相互の親睦と教養の向上をはかり、学生生活を豊かにすることを目的としており、学生一人ひとりが会員です。

令和6年度 活動のあしあと

卓球大会



健康促進を目的とした卓球大会を開催しました。学生や教職員合わせて約20名が参加し、楽しく汗を流しました！

研修会



学友会委員がみずき祭を運営していくために、リーダーシップとコミュニケーションについて学びました。



十万石まつり



各学科の有志のみなさんと学友会委員の計32名が参加しました。大垣駅前通を練り歩きながら、沿道のたくさんの方々に、開催の近づくみずき祭をPRすることができました。

クリスマス会



ビンゴ大会や他学科の学生との交流を目的とし、グループで謎解きをして盛り上がりました。参加した学生はもちろん企画した学友会委員も楽しめる会になりました。



みずき祭 テーマ「彩煌(さいこう)」



寄付金
54,800円
大雨災害義援金として
令和7年2月19日に
寄付

4月から先輩がいない状態で活動が始まり、会長が決まらなかったりと始まって早々に不安になることも沢山ありました。学友会委員のみんなの意見や、先輩からの後押しもあり会長になる事を決めた私ですが、今までこういった立場に立つ事がなかったため会長らしいことをしてあげられていませんでした。でも、前年度から続けてくれていた心強い学友会委員や学務課の方達、そのほかの学友会委員のメンバーに支えられて無事、思い出に残る楽しいみずき祭を創り上げる事ができて本当に嬉しかったです。私についてきてくださってありがとうございました。

令和6年度学友会会長 石山 ゆめの





たくさんの方に
ご参加いただきました。

WELCOME!
オープンキャンパス

学校の雰囲気が
よくわかりました!

夏にセタコンサート
を開催しました

在校生や先生も
優しくアフレンドリーでした。

初めて触れる器具や
器械にドキドキ...

たくさん話を聞いて
不安がなくなりました。

アメリカ生まれ、沖縄育ちの
アイスクリーム専門店
BLUE SEALのキッチンカーが
来てくれました。

学生スタッフの
みなさん
ありがとう
ございました。

毎回楽しい体験で
ワクワクしました

アレルギーならではの
フレーバーがおいしかったです。

エンタランスは
季節に合わせて
装飾が楽しめます。

知らないことばかりで
勉強になりました。

アイスクリームを
食べながら交流しました。

車は沖縄から
来てくれました。

CLUB ACTIVITIES

体爽部

- 木曜日 12:20～12:45
- H号館 2階 サロン
- 外部ボランティアに行き、色々な子どもや人と関わり、楽しくボランティアができた。
- 来年は外部ボランティアを中心に、その日行ける人が行くをモットーに楽しく活動したいと考えています。他にも他大学の方とも交流をしたいと考えています。そのためにまずはクラブのみんなと交流を深め、楽しいクラブにしていきたいです。



バドミントン

- 毎週木曜日16:30～
- 体育館
- ゆるーく体育館でバドミントンをしました！みずき祭ではお菓子のつかみ取りをしました！
- 部員の就活や課題との両立を優先しつつ、楽しく気分転換となるように活動したいです。来年もみずき祭で出し物を出したいです！



児童文化クラブ

- 木曜日のお昼や放課後
- H102や幼教サロン
- 地域のイベントへ絵本の読み聞かせをしに行きました。多くの子どもたちと交流できて楽しかったです。また、近隣の保育園のお誕生日会に参加し、絵本の読み聞かせやじゃんけん大会を行いました。子どもたちの楽しそうな笑顔が印象的でした！
- 楽しく和気あいあいとした雰囲気です活動していきたいと思ひます!絵本を始めとする児童文化の作成や、魅力を伝える活動にも力を入れています!



踊ってみた

- 毎週水曜日16:40～
- K201 音楽リズム室
- みずき祭のステージで3曲踊りました。みずき祭に向けて、振り覚えて全員で合わせるのが難しかったけど、学科を超えて楽しく活動ができました。
- みずき祭で楽しく踊りたいです。練習も、ゆるく真面目に楽しくやっていきたいと思っています。みずき祭で楽しませられるよう、色々なジャンルの曲に挑戦していきたいです。



Song&song

- 毎週金曜日12:20～12:50
- K202リズム室
- みずき祭でステージ発表を行いました。それぞれ好きな歌を思いのままに歌いました。最後は全員で楽しく歌うことができ、盛り上がりしました！
- みずき祭でのステージ発表をするために楽しく活動してきました。



写真部

- 特になし
- みずきサロン
- みずき祭で写真の展示を行いました。自分以外の人が撮った写真を見て楽しむことができました。また、写真の感想をいただけてやりがいを感じることができました。
- 昨年は撮影旅行に行けなかったため、今年こそは行きたいです!!



ピアノ・エレクトーンアンサンブル

- 木曜日16時20分～17時50分
- B302
- みずき祭でミニコンサートをしました。練習を始めたばかりの頃はうまく合わせることができませんでしたが、だんだんと上達し、合わせられるようになってきたのが楽しかったです。
- 自分たちが弾きたいと思った曲を練習して、みんなで楽しくアンサンブルができると嬉しいです。

空手

- 毎週月曜 4限の時間
- 音楽リズム室
- 身体の訛りを治すために基礎練をしました。夏はとても暑かったので大変でした。
- 今年は活動できる日が限られていたので、来年はもう少し定期的に活動をして運動不足を解消したい。



令和6年 社会的活動の記録

〈期間〉令和6年1月～令和6年12月 ※今年度着任教員／令和6年4月～令和6年12月

公的な委員会・協議会等での役職的活動(委員の就任・審査員)

役職	当該職員	所管(依頼元)	内容
学長	服部 篤典	ねんりんピック岐阜2025実行委員会	総合開会式・閉会式での音楽監修 /ねんりんピック岐阜2025実行委員会式典音楽専門委員会 委員
学長	服部 篤典	岐阜県吹奏楽コンクール地区大会	岐阜県吹奏楽コンクール地区大会 審査員
学長	服部 篤典	岐阜県吹奏楽連盟	第51回岐阜県吹奏楽コンクール地区大会 審査員
学長	服部 篤典	大垣市教育委員会	大垣市日本昭和村音楽村運営協議会 委員
学長	服部 篤典	公益財団法人 大垣市文化事業団	公益財団法人 大垣市文化事業団 理事
学長	服部 篤典	垂井町教育委員会	「ひよこ演奏会～目指せ！将来の演奏家たち～予選会 審査員
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市	大垣市子どもの居場所づくり懇談会 委員
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市	大垣市留守家庭児童教室運営委員会 委員
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市	大垣市子育て支援会議 委員
幼児教育学科 准教授	垣添 忠厚	大垣市	大垣市留守家庭児童教室運営委員会 委員
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	大垣市	大垣市墨俣児童館運営委員会 委員長
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	大垣市	大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会
幼児教育学科 講師	立崎 博則	全国保育士養成セミナー大会	全国保育士養成セミナー実行委員会 委員
幼児教育学科 講師	名和 孝浩	大垣市教育委員会	大垣市保幼小連携協議会代表者会 委員
デザイン美術学科 学科長 教授	田中 久志	岐阜広告協会	第52回岐阜広告協会賞 審査員(委員長)
デザイン美術学科 准教授	黒田 皇	大垣市教育委員会	第73回大垣市美術展 審査員
デザイン美術学科 准教授	黒田 皇	公益財団法人 大垣市文化事業団	第73回大垣市美術展運営準備委員会 委員
音楽総合学科 教授	菅田 文子	全国音楽療法士養成協議会	全国音楽療法士養成協議会 会長
音楽総合学科 教授	菅田 文子	大垣市	大垣市指定管理予定候補者選定・評価委員会 委員
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市	大垣市市民環境賞選考委員会 委員
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市	大垣市環境審議会 委員
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市教育委員会	大垣市日本昭和村音楽村運営協議会 委員
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	岐阜県吹奏楽連盟	第51回岐阜県吹奏楽コンクール岐阜県地区大会 審査員
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	岐阜県吹奏楽連盟	第51回岐阜県吹奏楽コンクール加茂・東濃地区大会 審査員
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	第11回管楽器ソロコンテストin東海	高校生部門審査員
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	第11回管楽器ソロコンテストin東海	中学生部門審査員
歯科衛生学科 教授	大森 泰二	大垣市	大垣市廃棄物減量等推進審議会 委員
歯科衛生学科 教授	吉田 康夫	大垣市	大垣市行政改革推進審議会 委員
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	岐阜県後期高齢者医療広域連合	岐阜県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会 委員
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市	大垣市男女共同参画推進審議会 委員
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市	大垣市地域創生総合戦略推進委員会 委員
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市	大垣市行政不服審査会 大垣市情報公開審査会 大垣市個人情報保護審査会 委員
総合教育センター 教授	伊藤 和典	岐阜県後期高齢者医療広域連合	岐阜県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会 委員
総合教育センター 教授	伊藤 和典	大垣市	大垣市情報公開審査会・個人情報保護審査会・行政不服審査会 委員
総合教育センター 教授	伊藤 和典	養老町	養老町行政改革推進審議会 委員
総合教育センター 教授	小椋 博文	岐阜県教育委員会	スピーチコンテスト県大会 審査員
総合教育センター 教授	小椋 博文	岐阜県立不破高等学校	令和7年度使用教科書選定委員の委嘱及び教科書選定委員会 委員

演奏、指揮、講義、講演(客員教授、非常勤講師を含む。)、口演、指導、助言等の活動全般

役職	当該職員	所管(依頼元)	内容
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	【演奏、指揮】	
		大阪教育大学	「大阪教育大学スペシャルコンサート」での指揮
		【講演(講師派遣の依頼)】	
		所管(依頼元)	内容
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市子育て総合支援センター	講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	安八町立結こども園	すこやか講座「子育てに音楽を」での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 教授	川島 民子	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜令和6年度共同プログラム「特別な支援を必要とする児童・生徒・学生への対応」での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	垣添 忠厚	大垣市子育て総合支援センター	講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	垣添 忠厚	大垣市子育て総合支援センター	講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	垣添 忠厚	大垣市保健センター	講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	垣添 忠厚	中央こども園 園長	安八町保育士研修会での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	垣添 忠厚	安八町結小学校 家庭教育学級	出前授業
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	岐阜県保育研究協議会	令和6年度岐阜県保育士等研修会での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜令和6年度公開講座「子どもの発達・成長を学ぶ」での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	大垣市子育て支援センター	令和6年度「子育てまちなかキャンパス」での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 講師	立崎 博則	大垣市	水都っ子ウィーク啓発イベント「親子で一緒に！みらいのアーティストひろば」での指導(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 講師	立崎 博則	大垣市守屋多々志美術館	大垣市守屋多々志美術館「子どもワークショップ」での指導(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 講師	立崎 博則	大垣市立ゆりかご保育園	講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 講師	名和 孝浩	社会福祉法人浄福福祉会	職員研修会での講演(講師派遣の依頼)
デザイン美術学科 学科長 教授	田中 久志	青森地区社会教育推進協議会	講演(講師派遣の依頼)
デザイン美術学科 准教授	黒田 皇	岐阜県教育委員会	令和6年度総合教育センター講座での講演(講師派遣の依頼)
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市子育て総合支援センター	令和6年度「子育てまちなかキャンパス」での講演(講師派遣の依頼)
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市立青森幼稚園	講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	大垣市立日新小学校	「むしば菌のうんち」の内容の出前授業(児童約190名、保護者約150名)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	大垣市立日新小学校 PTA	家庭教育学級での講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	大垣ロータリークラブ	講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	一般社団法人 揖斐郡歯科医師会	講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	一般社団法人 愛知県歯科医師会	令和6年度オーラルフレイル対策普及啓発事業オーラルフレイルと認知症に関するシンポジウムでの講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	一般社団法人 名古屋歯科医師会	講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	日本抗加齢医学会	第24回日本抗加齢医学会総会のシンポジウムでシンポジスト・座長(学会参加者：6,328名)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	鹿児島県歯科医師会	講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	鹿児島県歯科医師会	講演(講師派遣の依頼)
歯科衛生学科 講師	大谷 悦世	垂井町役場	講演(講師派遣の依頼)
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜	ネットワーク大学コンソーシアム岐阜令和6年度公開講座「岐阜に生きる 岐阜と生きる」での講演(講師派遣の依頼)
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市	令和6年度「健康相談事業」及び「メンタルヘルス研修事業」での講演・相談(講師派遣の依頼)
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市	「男女共同参画に関する研修会」での講演(講師派遣の依頼)
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市	講演(講師派遣の依頼)
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市消防組合	令和6年度「健康相談事業」での相談(講師派遣の依頼)
総合教育センター/服センター センター長・教授	茂木 七香	大垣市立赤坂保育園	講演(講師派遣の依頼)
総合教育センター 教授	小椋 博文	長良高校	長良高校「面接・志望理由書対策講座」
総合教育センター 教授	小椋 博文	羽島北高校	羽島北高校「面接・志望理由書対策講座」

JAZZサークル

- 月曜日5限後(18:00～)
- B401
- 学校行事だけでなく、学外でのイベントに参加しました。部長の私がコロナになり、そのイベントには参加できませんでしたが、全員が仲良く、楽しんでサークル活動ができたのでとてもよい思い出となりました。
- イベントでの発表に向けて曲を決めて練習していきます。みんなで話し合いながら楽しい活動にしていきたいです。現在部員が少なく、ぜひ沢山の人が入部してくれと嬉しいです！

手話コミュニケーション部

- 不定期
- みずきサロン
- 全国手話検定に向け、コツコツと練習を重ねました。人によっては伝わらない手話があったり、手話をするだけでなく手話を読み取る力も必要だったりして苦戦しましたが、努力の結果全員合格することができました。
- 日常生活で使える手話を学びながら、全国手話検定にも挑戦していきたいです。手話を通じて語彙を増やし、より豊かなコミュニケーションができるよう頑張りたいと思います。

Tulip

- 不定期
- A301
- 令和6年度は部員数が少ない中でも、ジェンダーについて様々なことを話し合う事ができました。また、ポスターも多数制作し、ジェンダーについて多くの人に考えてもらうきっかけが作れたのではないかと思います。
- ジェンダー(社会的・文化的な性差)について日頃考えていることや疑問に思うことをみんなで自由に話したいです。みずき祭での発表、大垣市のイベントでの展示など、社会とつながる活動も従来通り行います。

令和6年度決算報告

学校法人大垣総合学園の令和6年度における決算書類は次のとおりです。
なお、事業報告については本学ホームページに掲載していますのでご覧ください。

資金収支計算書 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日まで(単位：円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,168,340,000	2,172,818,520	▲ 4,478,520
手 数 料 収 入	29,070,000	30,568,780	▲ 1,498,780
寄 付 金 収 入	14,500,000	34,617,000	▲ 20,117,000
補 助 金 収 入	400,170,000	386,011,800	14,158,200
国庫補助金収入	392,400,000	378,901,500	13,498,500
地方公共団体補助金収入	7,770,000	7,110,300	659,700
資産売却収入	100,000,000	100,000,000	0
付随事業・収益事業収入	12,740,000	14,393,395	▲ 1,653,395
受取利息・配当金収入	8,543,000	16,559,268	▲ 8,016,268
雑 収 入	67,024,000	72,029,830	▲ 5,005,830
借入金等収入	0	0	0
前 受 金 収 入	440,763,000	456,885,000	▲ 16,122,000
そ の 他 の 収 入	870,939,701	876,337,218	▲ 5,397,517
資金収入調整勘定	▲ 499,596,250	▲ 509,129,293	9,533,043
前年度繰越支払資金	4,362,603,611	4,362,603,611	0
収 入 の 部 合 計	7,975,097,062	8,013,695,129	▲ 38,598,067

支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	1,495,244,000	1,492,913,417	2,330,583
教育研究経費支出	894,592,000	824,624,725	69,967,275
管理経費支出	243,396,136	236,864,395	6,531,741
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	32,852,000	32,843,657	8,343
設備関係支出	56,835,400	55,679,675	1,155,725
資産運用支出	1,105,653,000	1,105,653,000	0
そ の 他 の 支 出	187,737,861	187,737,285	576
〔 予 備 費 〕	(6,871,475)		18,128,525
資金支出調整勘定	▲ 56,716,620	▲ 55,970,508	▲ 746,112
翌年度繰越支払資金	3,997,374,760	4,133,349,483	▲ 135,974,723
支 出 の 部 合 計	7,975,097,062	8,013,695,129	▲ 38,598,067

事業活動収支計算書 令和5年4月1日 令和6年3月31日まで(単位：円)

教育活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
	学生生徒等納付金	2,168,340,000	2,172,818,520	▲ 4,478,520	
	手 数 料	29,070,000	30,568,780	▲ 1,498,780	
	寄 付 金	14,800,000	34,617,000	▲ 19,817,000	
	経常費等補助金	400,170,000	386,011,800	14,158,200	
	国庫補助金	392,400,000	378,901,500	13,498,500	
	地方公共団体補助金	7,770,000	7,110,300	659,700	
	付随事業収入	12,740,000	14,393,395	▲ 1,653,395	
	雑 収 入	67,024,000	72,029,830	▲ 5,005,830	
	教育活動収入計	2,692,144,000	2,710,439,325	▲ 18,295,325	
事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
	人 件 費	1,505,991,187	1,505,991,187	0	
	教育研究経費	1,245,347,000	1,164,890,382	80,456,618	
	管 理 経 費	285,146,136	278,661,871	6,484,265	
	徴収不能額等	0	0	0	
	教育活動支出計	3,036,484,323	2,949,543,440	86,940,883	
	教育活動収支差額	▲ 344,340,323	▲ 239,104,115	▲ 105,236,208	
教育活動外収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
	受取利息・配当金	8,543,000	16,559,268	▲ 8,016,268	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	8,543,000	16,559,268	▲ 8,016,268	
	教育活動外支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計		0	0	0	
教育活動外収支差額		8,543,000	16,559,268	▲ 8,016,268	
経 常 収 支 差 額	▲ 335,797,323	▲ 222,544,847	▲ 113,252,476		
特別収支	科 目	予 算	決 算	差 異	
	資産売却差額	203,940,000	203,940,000	0	
	その他の特別収入	1,650,000	1,916,579	▲ 266,579	
	特別収入計	205,590,000	205,856,579	▲ 266,579	
	科 目	予 算	決 算	差 異	
	資産処分差額	4,502,770	4,085,344	417,426	
	その他の特別支出	0	0	0	
	特別支出計	4,502,770	4,085,344	417,426	
	特別収支差額	201,087,230	201,771,235	▲ 684,005	
	〔 予 備 費 〕	(22,775,093) 2,224,907		2,224,907	
基本金組入前当年度収支差額	▲ 136,935,000	▲ 20,773,612	▲ 116,161,388		
基本金組入額合計	▲ 55,800,000	▲ 44,222,866	▲ 11,577,134		
当 年 度 収 支 差 額	▲ 192,735,000	▲ 64,996,478	▲ 127,738,522		
前年度繰越収支差額	▲ 3,602,881,884	▲ 3,602,881,884	0		
基 本 金 取 崩 額	0	0	0		
翌年度繰越収支差額	▲ 3,795,616,884	▲ 3,667,878,362	▲ 127,738,522		
(参考)					
事業活動収入計	2,906,277,000	2,932,855,172	▲ 26,578,172		
事業活動支出計	3,043,212,000	2,953,628,784	89,583,216		

貸借対照表 令和6年3月31日(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 資 産	12,736,568,332	12,524,462,018	212,106,314
有形固定資産	7,994,060,615	8,283,081,752	▲ 289,021,137
特 定 資 産	3,916,285,397	3,862,685,397	53,600,000
その他の固定資産	826,222,320	378,694,869	447,527,451
流 動 資 産	4,204,481,928	4,442,071,794	▲ 237,589,866
資産の部合計	16,941,050,260	16,966,533,812	▲ 25,483,552
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 負 債	485,894,587	476,259,733	9,634,854
流 動 負 債	655,841,378	670,186,172	▲ 14,344,794
負債の部合計	1,141,735,965	1,146,445,905	▲ 4,709,940
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	19,467,192,657	19,422,969,791	44,222,866
第1号基本金	19,046,192,657	19,001,969,791	44,222,866
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	200,000,000	200,000,000	0
第4号基本金	221,000,000	221,000,000	0
繰越収支差額	▲ 3,667,878,362	▲ 3,602,881,884	▲ 64,996,478
純資産の部合計	15,799,314,295	15,820,087,907	▲ 20,773,612
負債及び純資産の部合計	16,941,050,260	16,966,533,812	▲ 25,483,552

令和5年度 大垣女子短期大学 学友会 収支決算書 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日(単位：円)

収 入 の 部			
項 目	予算額	決算額	差 異
学 友 会 費	2,520,000	2,520,000	0
み ず き 会 助 成	1,165,000	1,145,000	20,000
雑 収 入	0	0	0
前 年 度 繰 越 金	4,762,299	4,762,299	0
収 入 の 部 合 計(a)	8,447,299	8,427,299	20,000

支 出 の 部			
項 目	予算額	決算額	差 異
学 友 会 活 動	30,000	21,138	8,862
F S C	5,000	0	5,000
七 タ	5,000	1,362	3,638
ク リ ス マ ス 会	10,000	9,956	44
卓 球 大 会	10,000	9,820	180
ク ラ ブ 活 動 費	400,000	81,729	318,271
み ず き 祭 経 費	2,820,000	2,317,926	502,074
慶 弔 関 係	30,000	0	30,000
卒 業 記 念 品 等	450,000	440,880	9,120
入 会 記 念 品 等	300,000	218,515	81,485
図 書 費	100,000	84,239	15,761
印 刷 製 本 費	80,000	77,811	2,189
会 議 費	30,000	17,983	12,017
消 耗 品 費	100,000	66,378	33,622
研 修 費	100,000	41,592	58,408
予 備 費	4,007,299	0	4,007,299
支 出 合 計 (b)	8,447,299	3,368,191	5,079,108
次 年 度 繰 越 金(a-b)		5,059,108	
支 出 の 部 合 計	8,447,299	8,427,299	20,000

令和5年度 大垣女子短期大学みずき会 収支決算書 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日(単位：円)

収 入 の 部			
科 目	予算額	決算額	差 異
会 費 収 入	13,740,000	13,740,000	0
奨 学 金 返 済	50,000	0	50,000
雑 収 入	60	91	△ 31
前 年 度 繰 越 金	6,342,928	6,342,928	0
合 計	20,132,988	20,083,019	49,969

支 出 の 部			
科 目	予算額	決算額	差 異
教育懇談会助成	90,000	32,947	57,053
学 生 助 成	10,145,750	9,762,918	382,832
卒業記念品(アルバム)	4,171,750	4,171,750	0
学友会助成(みずき祭・課外活動)	1,150,000	1,145,000	5,000
基礎力リサーチ(学力調査)	924,000	892,100	31,900
卒業記念パーティー	1,320,000	1,206,000	114,000
教育事業助成	320,000	320,000	0
就職活動助成	280,000	280,000	0
健康維持助成	220,000	220,000	0
食の厚生助成	1,680,000	1,452,300	227,700
成績表送付料	80,000	75,768	4,232
賞与奨学金	600,000	0	600,000
大 学 助 成	4,760,000	4,657,966	102,034
図 書	100,000	99,616	384
救命用具助成	540,000	438,350	101,650
環境維持助成	1,400,000	1,400,000	0
防災対策助成	120,000	120,000	0
スクールバス運行助成	1,140,000	1,140,000	0
広報誌「みずき」発行	250,000	250,000	0
空調維持費助成	1,210,000	1,210,000	0
運 営 費	170,000	55,449	114,551
会 議 費	3,000	1,705	1,295
事 務 費	2,000	2,000	0
通 信 費	7,000	3,824	3,176
見 舞 ・ 弔 慰 費	150,000	40,000	110,000
雑 費	8,000	7,920	80
予 備 費	100,000		100,000
翌 年 度 繰 越 金	4,267,238	5,573,739	△ 1,306,501
合 計	20,132,988	20,083,019	49,969

Information

行事日程 ■令和7年度主な行事(前期分)

入学式 4月5日(土)
 オリエンテーション 4月1日(火)～4月4日(金)
 前期授業 4月7日(月)～7月25日(金)
 後期授業 9月26日(金)～1月19日(月)
 音楽総合学科 定期演奏会 10月4日(土)
 みずぎ祭前夜祭・みずぎ祭
 10月24日(金)～25日(土)
 こども祭 1月18日(日)
 音楽総合学科 卒業演奏会 1月31日(土)
 音楽総合学科 ウインドアンサンブル定期演奏会
 2月8日(日)
 卒業証書・学位記授与式 3月15日(日)

オープンキャンパス

※2025 4月26日(土)、5月25日(日)、
 6月14日(土)、7月6日(土)、7月26日(土)、
 8月11日(月・祝)、8月23日(土)、9月6日(土)、
 9月27日(土)、12月6日(土)
 ※2026 2月14日(土)、3月7日(土)

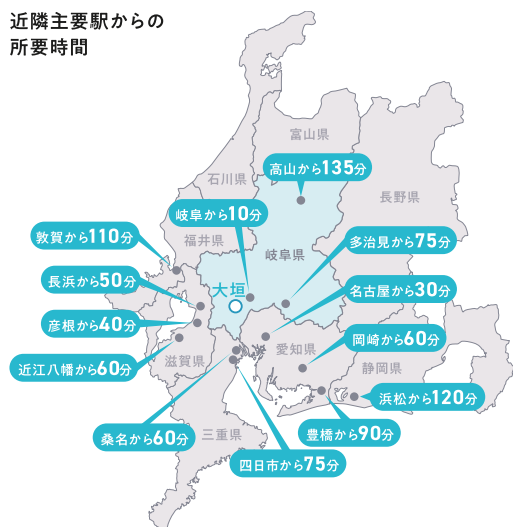
令和8年度 入学試験

総合型選抜第一期(AO型)
 6月2日(月)からエントリー受付開始 事前面談後 出願
 学校推薦型選抜第一期・総合型選抜第二期他
 11月15日(土)
 学校推薦型選抜第二期・総合型選抜第三期他
 12月13日(土)
 一般選抜他 2月6日(金)
 総合型選抜第四期 2月27日(金)
 総合型選抜第五期 3月13日(金)
 総合型選抜第六期 3月19日(木)

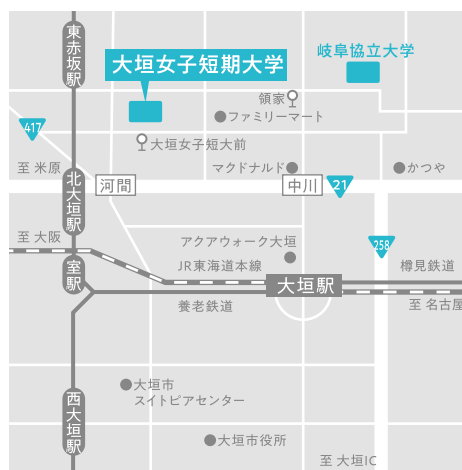
見学会・体験会

授業見学会 11月3日(月・祝)
 みずぎ祭見学会 10月25日(土)
 こども祭見学会 1月18日(日)
 ぷっぴあ体験会 7月24日(木)・3月26日(木)

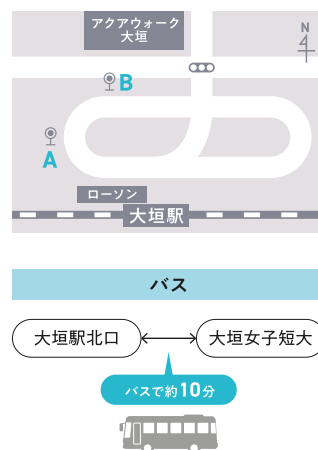
近隣主要駅からの
所要時間



周辺MAP



通学用路線バス(大垣駅北口)



大垣女子短期大学
OGAKI WOMEN'S COLLEGE

大垣女子短期大学通信

みずぎ 2025
No.53

発行日/令和7年3月1日
 編集/広報委員会
 発行/大垣女子短期大学
 E-mail info@ogaki-tandai.ac.jp

〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109
 TEL. (0584) 81-6811(代) FAX. (0584) 81-6818 <https://www.ogaki-tanda.ac.jp>

【設置学科】

幼児教育学科・デザイン美術学科・音楽総合学科・歯科衛生学科



認証評価

学校教育法に基づき、文部科学大臣認証評価機関により
 受ける認証評価。
 令和元年度において認証評価を受けた結果、基準をすべ
 て満たし、平成24年度に続き、「適格」と認定されました。

マスコットキャラクター
みずぎっちゃん



〈Webサイト〉



〈Instagram〉



OGAKI WOMEN'S COLLEGE